

2012.11月

会派 爽風

議会報告

第13号

〒379-0114 群馬県安中市野殿919  
TEL/FAX 027-382-3341

群馬県議会議員 ～ 県政をわかりやすく 身近なものに～

も て き ひ で こ

# 茂木英子 議会報告



<http://www5.wind.ne.jp/moteki-hideko/index.htm>

## ごあいさつ

みなさん、こんにちは。

寒くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。息苦しいほどの夏の猛暑から一転して気温が下がり、急激な気候の変化に体調を合わせるのが大変なほどでした。

さて、私の活動も2期目に入りました。皆様の声を県政につなぐことにより、児童相談所の一時保護所の増設、安中保健福祉事務所の設置、廃棄物最終処分場の立地規制など、少しずつではありますが実現し、「住みよいまちづくり」のエネルギーになっています。そして、何よりも現場に出向き、県民の皆様の声を直接聞くことが、いかに大切であるかを改めて感じています。

社会情勢が不安定さを増す中、特に、子どもたちや若者たち、高齢者や障がいを抱えた人たちなど、社会的に弱い立場の人たちを取り巻く環境も厳しさを増しています。

未来を担う子どもたちや若者たちが伸び伸び活動できることが、『誰もが安心して暮らせる社会づくり』につながっていきます。大人である私たち一人一人がよく考え、できることから実践し、協力し合うことが求められています。

私も、これまで以上に様々な現場に出向き、どんな小さな声もしっかりと受け止め、県政へ届けていきます。引き続き皆様からいろいろなご意見をお寄せいただきたいと思います。

早いもので今年もあと残すところ1ヶ月余りとなりました。厳しい寒さに向かいます。くれぐれもご自愛されますようお祈り申し上げます。

群馬県議会議員 茂木英子

## 皆様の声をお聞きし、県政推進へ提言していきます

東日本大震災の被災地、福島県いわき市小名浜を視察



河川整備の完了を確認



緊急車輛の出入口前に「停止禁止」の標示設置



今年3月、県道、水上・片品線の除雪作業を視察



県道の整備（グレーチングの設置）

### 要望（ぐんま女性議員政策会議）

県内の女性議員からなる、ぐんま女性議員政策会議のメンバーが県施策に関する要望書（教育、保健福祉、環境保全、男女共同参画、地域振興5分野22項目）を知事へ提出しました。



### 《決算特別委員会》

平成24年9月定例会「爽風」総括質問（23分）

○「バリアフリーぐんま障害者プラン4」の達成状況及び今後の取り組みについて

- ・計画の達成状況はどうであったか。
- ・今後の取り組み方はどのようにするのか。

○「男女間の暴力に関する実態調査」について

- ・10年ぶりに実施された調査の内容について
- ・どのような調査結果が得られたか。
- ・今後の施策にどのように活かしていくのかについて

### ～ 県政をわかりやすく 身近なものに～



一緒に会派を組んで活動してきた、あべともよ議員と共に、二期目の活動を充実させ、二人で力を合わせ、県政をわかりやすく身近なものにしていきます。



## さまざまな提案が県政へ反映されました（主なもの）

### ● 県庁職員の採用枠に「福祉職」が新設されました

近年、児童虐待が増加する中、対応にあたる児童相談所は、より一層の体制強化が課題でした。特に福祉の専門職の配置を強く求め、「福祉職」の採用が実現しました。

〈上毛新聞 H24.3.28〉

県、13年度から採用  
「福祉職」  
専門職枠に  
2013年4月の職員採用で、県は新たな専門職枠として「福祉職」の採用を始めることを決めた。専門的な知識や資格を持つ人材を増やし、増え続ける児童虐待や生活保護などの業務を充実させる。採用試験の申し込み受け付けは5月7日から。  
大学で社会福祉学や心理学を学んだり、社会福祉士などの資格を持つ35歳（13年4月1日現在）までの人が対象。採用は数人で、4月24日から配布する受検案内で詳細を公表する。  
人事課は求める人材について「社会的に弱い人や支援を求めている人に対し、力を発揮したいという強い意志を持っている人」と話し、継続的な採用を考えていく。

### ● 廃棄物最終処分場の設置に関わる規定が大幅に見直されます

廃棄物最終処分場が特定の地域に集中しないよう、立地規制を新設するなど事前協議規定が大幅に見直されます。

地域の現状を住民の皆様と共に訴えてきた成果です。これからも皆様の声をしっかりと県政へ届けていきます。

### ● 災害用備蓄品に女性に配慮した物品をプラス

女性の立場から知事へ要望し災害用の備蓄品の中に組み立てトイレ（800セット）、トイレ用テント（30個）、簡易間仕切り（150個）などを追加してもらいました。

## 平成24年度はこの委員会で活動しています

### 総務企画常任委員会

自主財源の伸長、危機管理、私学の振興、新たな重要施策の企画・立案、公営企業の推進などのほか、他の常任委員会の所管に属さない事項について審査（調査）を行います。



県内調査（8月23日）  
東京電力神流川発電所を視察

県外調査（9月3日～5日）  
知床世界遺産センターを視察



### 委員会での質問（平成24年5月定例会）

- 富岡製糸場の世界遺産登録について
- ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃんち」開設3年目の実績について
- 群馬へのU・Iターン相談体制について
- 過疎地域集落支援員の活動について
- 原発事故を受け電力供給体制の見直しに対する本県の取り組みについて
- 災害時要援護者対策について
- 自主防災組織について
- 消防団員の確保対策について



### 国際戦略対策特別委員会

本県の国際戦略について審査します。

#### 審査事項

- ・外国人観光客の誘致促進に関すること。
- ・農畜産物等の海外販路拡大に関すること。
- ・県内企業の海外ビジネス展開の支援に関すること。

### 委員会での質問（平成24年5月定例会）

- 観光誘客の促進について
  - ・外国人客の訪問率が栃木、長野、埼玉、山梨など近県と比較して低い訪問率を上げる対策について
  - ・温泉地の受け入れ体制の整備について
- 国際人の養成について
  - ・外国人留学生との連携について
  - ・明石塾について

### 委員会海外視察の不参加について

11月6日から8日の3日間の日程で国際戦略特別委員会の中国視察が実施されました。

視察の目的は、来年4月に群馬県が上海事務所の設置を予定しているため、その予定地や他県の事務所の運営状況、本県からの進出企業の様子を視察させていただき、今後、群馬県としての観光誘致や物産販売、企業支援のあり方について調査をするというものでした。私も参加を予定していましたが、9月の尖閣諸島国有化問題で日本と中国の関係が悪化した結果、予定していた視察先のキャンセルや変更などがあり、当初の目的が果たせないと考えました。適切な時期への延期を申し入れましたが予定通りの実施となったため、私は参加を見合わせました。

### ひとこと

本年4月、母校の県立富岡東高等学校の103回目の開校記念式典があり、記念講演で1時間程お話ししてきました。

数十年ぶりの母校は校舎も建て替えられ、すっかり変わっていましたが、図書館や調理室などは当時の雰囲気が残っていて思わず「懐かしい」と呟いてしまいました。

講演は、私が高校卒業以来続けているボランティア活動を中心に、若い世代の人たち、女性たちがこれからの地域社会のあり方について考え、意見を出し、そして実践していくことの大切さをお話ししました。後日、学生たちの感想も聞くことができ、とても勉強になりました。

